

『 ぱんだより 』

※パンダからのお便りという意味で「ぱんだより」と名付けました。
 スパークスのアジア地域における情報発信レポート
 第18号(2008年11月13日)「インド、IT大国の結婚事情」



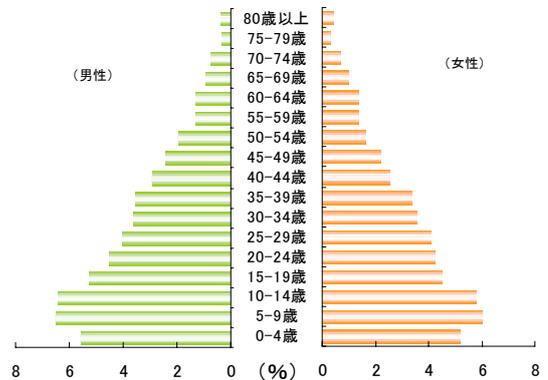
インドの労働人口

今回は、中国に続き世界第2位の人口を誇るインドについてご紹介したいと思います。

インドは、人口11億3,000万人弱と世界の18.1%を占めるアジアの成長著しい大国です。特に右記の人口ピラミッドにあるように若年層が非常に多く存在し、人口の約半分が24歳以下であり、今後も労働人口がさらに拡大していくことが予想されています。日本とは正反対の年齢構成であり、まさに経済成長のためには理想的な人口構成の国なのです。

因みに2025年頃には、一人っ子政策を採った中国の人口を上回り、世界一の人口になると予想されています。

インドの人口ピラミッド



出所: 国際連合、2001年

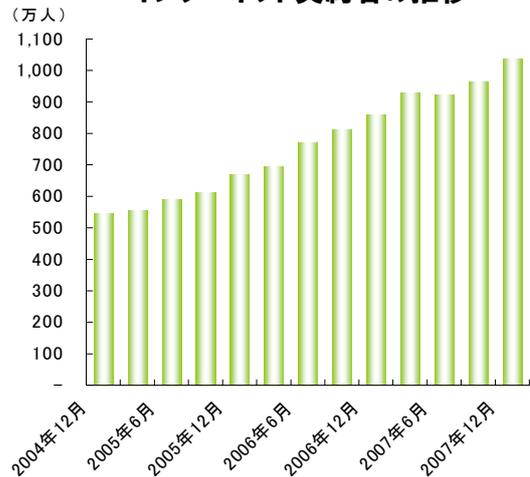
インターネット普及率

インドは「IT大国」としても有名ですが、それを支えているのは、IT技術に対して抵抗の少ない若年層が多く存在することです。現在インドのインターネット利用者は拡大傾向にあり、今後もしばらくこの傾向は続くと思われます。

右記のグラフはインドにおけるインターネット契約者の推移を表わしています。中国と比較すると普及率は、まだ低い状況ではあるものの、インドで流行っているインターネットカフェの存在が利用者を急増させているようです。

この若者たちにお金のゆとりが出来てくれば、ますますインターネットの普及は進んで、さらなる経済成長が期待されるのではないのでしょうか？

インターネット契約者の推移



出所: 大和総研、2008年



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『 ぱんだより 』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



お見合いサイトが大人気

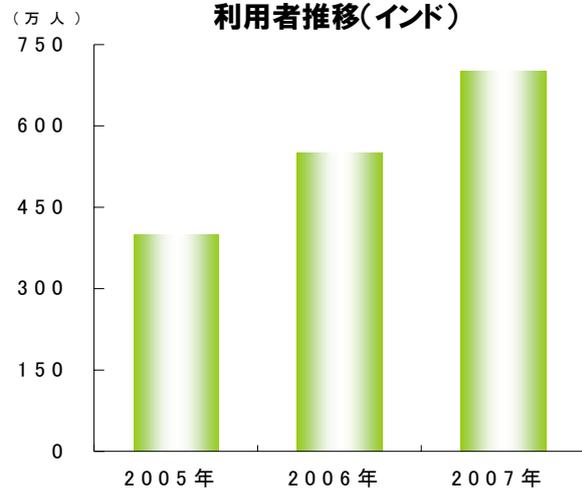
若いインド人にとってインターネットは、娯楽やビジネスのツールのみならず、結婚という一大イベントにも活用されています。インドでは結婚相手を選ぶ際に、さまざまな条件を照らし合わせて、いかに良い子孫が残せるかどうかということに重点をおきます。その条件とは、宗教、経済的安定、職業、容姿などさまざまです。インド人にとって「結婚」とは一族にふさわしい相手を探し、子孫繁栄を重視した、人生最大のイベントなのです。ですから、インドではいかに仲のいいカップルでもひとたび結婚となると様相を変えて別れるケースも多々あり、恋愛から結婚の道筋をたどるのはごく稀で、シビアに現実を見つめて相手を選ぶようです。

条件に合う結婚相手を探すメジャーな方法は、今までは、毎週日曜の新聞折込の結婚相手探しの広告でした。しかも、その広告は、結婚する本人ではなく親が出していることがほとんどでした。一族の繁栄のために我が子の結婚相手を必死に探すのです。しかしながら、この新聞広告の一件当たりの文字数はごくわずかであり、その人自身をアピールするのではなく必然的に宗教や職業などの決まりきった条件しか掲載することができません。そこでインターネット業界がこのカルチャーに目をつけ、結婚相手を探すツールとして活躍しはじめました。結婚情報サイトは、さまざまなカテゴリーの花婿花嫁が閲覧可能な巨大な包括的データベースを擁しており、自分の条件にぴったりな結婚相手と容易に出会える仕組みになっています。

現在、インドのオンライン結婚相手検索サイトは、なんと1,500以上も存在し、利用状況は2004年の400万人から2007年には700万人と急増しています。この急成長の理由は、インターネットによる結婚相手探し社会的に徐々に許容されてきており、大手サイトでは、ホロスコープの割り出しサービスなど、オプションなサービスも提供するようになっています。

日本ではお見合いサイトは、隠れて登録したりする人も多いかと思いますが、インドでは、出会いの場として堂々と利用できるサービスサイトなのです。

お見合いサイト
利用者推移(インド)



出所:IME、2007年



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『 ぱんだより 』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



🇮🇳 インドの格式高い結婚式 🇮🇳



これは、「メヘンディ」と呼ばれるヘナタトゥです。肌に繊細な模様を描き祝福のシンボルとされています。



賑やかな楽隊やパレードとともに、馬や象に乗って登場。大会場を利用して家族や知人が参列します。少なくとも300人、多い場合は1,000人以上集まります。お祝い事を皆で分かち合うのです。



お祈りを通じて神様と繋がることを意味するプジャという儀式です。

結婚式などのお祝い事には赤色がよく用いられ、新婦は綺麗なサリーを着て登場します。

結婚式の後も数日にわたって華やかな宴が続き、一晩中踊り明かすのです。

(編集後記) 大昔にインドの「踊るマハラジャ」というビデオを観たことがあります。男女がとても楽しそうにずっとダンスを踊っているのが印象的です。結婚式の後の宴会も、あの映画で見たようなダンスを夜な夜な踊るのかなあとすると、新郎新婦は体力勝負だなあと関心しました。

(クマチャイナ & 知恵越え悟る & 見に行っちゃイナ)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。